

「画像認識技術による操作・作業のワークフロー解析」

室蘭工業大学 大学院工学研究科 しくみ解明系領域 准教授 近藤 敏志 氏

【研究背景】

様々な場面でDX化が検討、実施される中で、現在人が行っている操作や作業のワークフローを解析することにより、その効率性を高めたりフィードバックしたりすることが求められています。

【研究概要】

本研究室では、医療分野における手術映像や手術シミュレーション映像から、使用している手術器具を特定したり、手術の進捗度合いを判断したり、術者のスキルを判定したり、といった、手術のワークフローを解析するためのいくつかの技術を確立しました。

【キーワード】

画像認識、ワークフロー解析

【期待される活用分野】 医療、製造業、漁業・畜産業の分野

本研究成果は、医療分野のみならず、製造業や漁業・畜産業など幅広い分野における、様々な操作や作業のワークフロー解析に応用できると考えています。これにより、作業効率向上施策の立案などに繋がると考えています。